

研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用い研究等については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされております。

このような手法を「オプトアウト」と言います。オプトアウトを用いた臨床研究は下記の通りです。なお、研究への協力を希望されない場合は、下記文書内に記載されている各研究の担当者までお知らせください。

2022 年度に承認の研究

部門・部署	研究課題名
地域ホール管理部	業務負担スコアシートの信頼性と妥当性の検討（No. 202211102）
地域ホール管理部	居住系3施設間での介護職員配置数の違いに影響している因子の検討（No. 202211101）
亀の里 相談室	老健施設における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）集団感染（クラスター）発生時の併設医療機関、関連施設との連携 ～効果と課題について、相談室の立場から～（No. 202211103）

詳細については次頁以降でご確認ください。

当法人居住系施設（亀の里、プライムガーデンうるま、ラ・ペジューブル泡瀬）に
入所者中の皆様、またはご家族の方へ
（情報の研究利用について）

医療法人タピックでは、上記の方の情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。この研究を実施することによる入所者様への新たな負担は一切ありません。

【研究課題名】

介護職員向けの業務負担スコアシートの開発と信頼性・妥当性の検討

【研究の目的】

当法人の介護職員から業務負担となる対応項目を聴取することで独自の指標を開発した。本指標の信頼性と妥当性を明らかにし、客観的な指標として人員配置や業務負担度合いの可視化の活用につなげる。

【対象となる方】

2022年11月の1ヶ月の間に当法人内の居住系3施設に入所している要介護の方。

【使用するカルテ情報】

基本情報：年齢、性別、疾患名、入所期間、要支援・介護度、等

業務負担スコアシート及び日常生活機能評価：本人へ聞き取るような評価シートではなく、介護職員にて判断し測定するものです。よって本人様へ負担がかかるような評価シートではございません。

【研究方法】

業務負担スコアシート及び日常生活機能評価を、居住系3施設の介護福祉士2名にて同日・同条件で別々に本指標の評価を実施いたします。

【研究期間】

倫理委員会承認日から2022年12月31日まで

【個人情報の保護】

お名前、住所などプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌などで報告されることがありますが、個人を特定できる情報が使用されることはありません。

※上記の研究にカルテ情報を利用することをご了承いただけない場合は下記研究責任者にご連絡ください。調査に同意をされない場合でも、今後の入所生活に不利益になることはありません。この件に関しまして、ご質問などがございましたら、下記研究責任者に遠慮なくお尋ね下さい。

研究責任者：村井 直人（ムライ ナオト） 所属：地域ホール管理部

住所：〒904-2173 沖縄県沖縄市比屋根2丁目15-2 電話：098-933-7772（代表）

当法人居住系施設（亀の里、プライムガーデンうるま、ラ・ペジューブル泡瀬）に
入所者中の皆様、またはご家族の方へ
（情報の研究利用について）

医療法人タピックでは、上記の方の情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。この研究を実施することによる入所者様への新たな負担は一切ありません。

【研究課題名】

居住系 3 施設間での介護職員配置数の違いに影響している因子の検討

【研究の目的】

居住系 3 施設間での介護職員配置数の違いがなぜ起きているのか、その因子を検討することを目的とする。因子が分かればその指標を用いた人員配置の検討、業務改善に向けた取り組みへとつなげる。

【対象となる方】

2022 年 11 月の 1 ヶ月の間に当法人内の居住系 3 施設に入所している全ての方。

【使用するカルテ情報】

基本情報：年齢、性別、疾患、入所期間、介護度、栄養状態、嚥下機能、日常生活自立度・機能、等
業務負担スコアシート：本人へ聞き取るような評価シートではなく、介護職員にて判断し測定するものです。よって本人様へ負担がかかるような評価シートではございません。

【研究期間】

倫理委員会承認日から 2022 年 12 月 31 日まで

【個人情報の保護】

お名前、住所などプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌などで報告されることがありますが、個人を特定できる情報が使用されることはありません。

※上記の研究にカルテ情報を利用することをご了承いただけない場合は下記研究責任者にご連絡ください。調査に同意をされない場合でも、今後の入所生活に不利益になることはありません。この件に関しまして、ご質問などがございましたら、下記研究責任者に遠慮なくお尋ね下さい。

研究責任者：村井 直人（ムライ ナオト） 所属：地域ホール管理部

住所：〒904-2173 沖縄県沖縄市比屋根 2 丁目 1 5-2 電話：098-933-7772（代表）

当法人居住系施設（亀の里）に
入所者中の皆様、またはご家族の方へ
（情報の研究利用について）

医療法人タピックでは、上記の方の情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。この研究を実施することによる入所者様への新たな負担は一切ありません。

【研究課題名】

老健施設における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）集団感染（クラスター）発生時の併設医療機関、関連施設との連携 ～効果と課題について、相談室の立場から～

【研究の目的】

集団感染発生時の多職種・関係機関との連携に取り組んだ内容を相談員の立場から文献的考察を加えて報告する。今後の更なる質改善に向けて検証する。

【対象となる方】

2022年7月31日～9月1日の集団感染が発生した期間感染した入所の方および職員。

【使用するカルテ情報】

基本情報：年齢、性別、疾患、入院期間、等

【研究期間】

倫理委員会承認日から2022年12月31日まで

【個人情報の保護】

お名前、住所などプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌などで報告されることがありますが、個人を特定できる情報が使用されることはありません。

※上記の研究にカルテ情報を利用することをご了承いただけない場合は下記研究責任者にご連絡ください。調査に同意をされない場合でも、今後の入所生活に不利益になることはありません。この件に関しまして、ご質問などがございましたら、下記研究責任者に遠慮なくお尋ね下さい。

研究責任者：新垣 蘭香（アラカキ ランカ） 所属：亀の里 相談室

住所：〒904-2173 沖縄県沖縄市比屋根2丁目15-2 電話：098-933-7772（代表）